

令和8年度 年間指導計画・評価規準

学年	1年	教科	数学科
----	----	----	-----

1. 評価方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
項目	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・単元テスト ・計算コンテスト ・授業中の発言や作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・単元テスト ・ワーク等の提出物 ・授業中の発言や作業 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・計算コンテスト ・ノート、ワーク等の提出物 ・授業中の発言や作業

2. 年間指導計画

学期	月	単元名	時数	学習内容	評価規準と評価の観点
1		正負の数	25	<ul style="list-style-type: none"> ・正負の数 ・加法と減法 ・乗法と除法 ・正負の数の利用 	<p>【知】正負の数の四則の混じった式の計算方法を理解し、計算ができる。</p> <p>【思】身のまわりの問題を、正負の数を利用して解決することができる。</p> <p>【主】正負の数を活用した問題解決の過程を振り返り検討しようとする。</p>
	4	文字を使った式	18	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を使った式 ・文字式の計算 ・文字式の利用 	<p>【知】数量の関係や法則などを、文字を用いた式に表すことができることを理解している。</p> <p>【思】具体的な場面と関連づけて、1次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。</p> <p>【主】文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p>
	5				
6	7	方程式とその解き方	14	<ul style="list-style-type: none"> ・方程式とその解き方 ・1次方程式の利用 	<p>【知】事象の中の数量やその関係に着目し、1次方程式をつくることができる。</p> <p>【思】具体的な場面の問題において、1次方程式を活用し、問題を解決することができる。</p> <p>【主】方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p>
2	9	比例と反比例	22	<ul style="list-style-type: none"> ・関数と比例・反比例 ・比例の性質と調べ方 ・反比例の性質と調べ方 ・比例と反比例の利用 	<p>【知】比例、反比例を表、式、グラフなどに表すことができる。</p> <p>【思】比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。</p> <p>【主】比例、反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。</p>
	10	平面図形	17	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の移動 ・基本の作図 ・おうぎ形 	<p>【知】平面図形に関する用語や記号の意味と使い方を理解している。</p> <p>【思】図形の移動や基本的な作図を具体的な場面で活用することができる。</p> <p>【主】平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p>
	11				
12	空間図形	18	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな立体 ・立体の見方と調べ方 	<p>【知】空間における直線や平面の位置関係を理解している。</p> <p>【思】立体図形の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。</p> <p>【主】空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。</p>	
3	1 2 3	データの分析と活用 学習のまとめ	10	<ul style="list-style-type: none"> ・データの整理と分析 ・データの活用 ・ことからの起こりやすさ 	<p>【知】代表値や範囲の必要性和意味を理解している。</p> <p>【思】目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。</p> <p>【主】ヒストグラムや相対度数を活用した問題解決の過程を振り返って検討したり、多面的に捉え考えようとしている。</p>